

KIPP

対人関係精神分析基礎セミナー 東京会場

KIPPでは、十数年間、対人関係精神分析の考え方を解説するセミナーを京都において開催してきました。おかげさまで、それに対する一定の評価や関心が定着するとともに、関西エリア以外からも対人関係論について学びたいという声が聞かれるようになりました。そこで有限会社ケーアイピーピーは、東京会場で基礎的な5回シリーズのセミナーを開催する企画を立てました。今回のセミナーは、その2回目の開催です。これまでの経験の蓄積を踏まえて、初学者にもわかりやすく解説できるよう、セミナーの構成を考えておりますので、たくさんの方に参加いただければ幸いです。

第1回 1/8 第2回 3/19 第3回 6/11 第4回 8/27 第5回 12/3

時間・予定 各回10:00～16:00
10:00～11:30 第1講義
12:30～14:00 第2講義
14:00～16:00 第3講義(事例中心)

会場 KIPP渋谷心理オフィス
(渋谷駅西口より徒歩5分)

受講料 各回申込 一般 8,000円
学生 6,000円
全5回 一般 35,000円
シリーズ申込 学生 25,000円

募集対象 臨床心理士、精神科医、その他の医療・教育・福祉等で心理臨床に関わっている方。または、それに関わる学生、大学院生。

申込締切 各回申込は各回の2週間前まで。
全5回シリーズ申込は2016年12月18日(日)まで。

お申し込み方法

メールにて、下記事項をご記入の上、info@kipp-u.co.jpまでお申し込みください。件名に、「KIPP東京セミナー申込」とご記入ください。

- ◆氏名 ※氏名・所属は、各回の参加者名簿に記載させていただきます。
- ◆所属
- ◆職種(学生の方は学年を記入)
- ◆臨床心理士資格の有無
- ◆ご住所
- ◆ご連絡先:電話番号・e-mail
- ◆申込回:シリーズ申込、もしくは受講希望の回(複数可)

講師紹介



【講師】

川畑直人 Kawabata, Naoto

臨床心理士・教育学博士・WAWI精神分析家・同児童青年心理療家

所属：京都文教大学・一般社団法人京都精神分析心理療法研究所・(有)ケーアイピーピー

専門：精神分析学・臨床心理学

著書：臨床心理学(培風館:共著)

訳書：ビューチャー「精神分析臨床を生きる」(創元社:監訳)

【講師】

山本雅美 Yamamoto, Masami

臨床心理士・WAWI精神分析家・同児童青年心理療家

所属：国際基督教大学高等臨床心理学研究所 特任講師

専門：精神分析学、臨床心理学

【第4回ゲスト講師】

岡野憲一郎 Okano, Kenichiro

精神科医・臨床心理士

所属：京都大学大学院

著書：『外傷性精神障害』『解離性障害』『治療的柔構造』『脳から見た心』(いずれも岩崎学術出版社)ほか

第1回

2017
1/8 sun
サリヴァンの思想と対人関係論

古典的な精神分析の考え方に対して、対人関係論的には精神分析をどのようにみるのか。サリヴァンの思想を追いながら、その特徴を描き出し、対人関係精神分析の輪郭を抽出する。

第2回

2017
3/19 sun
詳細な質問と技法論

対人関係精神分析において「詳細な質問」は長い間技法論の中心にあった。この講座では、単なる情報収集に終わらぬ質問の臨床的意義を、好奇心を育てる能動的なプロセスとして解説する。

第3回

2017
6/11 sun
パラタクシス、転移、エナクトメント

精神分析において転移分析は技法の中心に位置づけられる。対人関係精神分析においてもその点は変わらない。この講義では、パラタクシス、エナクトメント、そして転移・逆転移マトリックスといった観点から転移現象について再考する。

第4回

2017
8/27 sun
対人関係論と関係論
ゲスト講師 岡野憲一郎

ミッチェルの登場により、対人関係論の思想はより広い精神分析の観点を取り入れながら関係論として発展している。ゲスト講師として岡野憲一郎先生をお迎えし、ホフマンなどアメリカ精神分析の潮流と重ね合わせながら、その意味合いについて考えていく。

第5回

2017
12/3 sun
子どもの心理療法・組織心理
コンサルテーション

対人関係学派、関係学派に基づく子どもの心理療法の考え方について、実践例を含め紹介する。また、ホワイト研究所の組織プログラムを知見を活かした、日本における、組織心理コンサルテーションの展開を紹介する。

